

株主の皆さまへ

特集編

財務編	社長メッセージ	トピックス	問うガス・プラザ
は裏面表紙からご覧ください。 P 1 P 3 P 5
 2 4 10

東京ガス通信
2004
秋冬号



家庭用燃料電池
コージェネレーションシステム実用化へ

P7-8



東京ガス株式会社

代表取締役社長 市野紀生
いちの のりお

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度の上半期は、記録的な猛暑の影響で家庭用ガス販売量が落ち込み、売上高は当初見通しを下回りました。しかしながら、さらなるコストダウンや費用支出の繰り延べを実施したこ

私のプロフィール

- ・生年月日 1941年1月1日(63歳)
- ・出身地 広島県
- ・血液型 O型
- ・座右の銘 「脚下照顧」
(常に自分の置かれている立場を見極めて事に当たれ、という意味)
- ・趣味 読書(歴史もの)、スポーツ観戦
- ・好きな野球チーム 広島東洋カープ

とにより、利益ベースでは当初見通しを上回る実績をあげることもできました。

さて、昨年度から実行しております中期経営計画「フロンティア2007」も二年目に入り、その早期達成に向けて本年度も着々と進展しております。

まず、当社グループの中核である都市ガス事業に関しまして

President's Message

は、「熊谷（佐野幹線）」（埼玉県熊谷市（栃木県佐野市）が本年九月に完成いたしました。これにより、当社袖ヶ浦工場から宇都宮支社までパイプラインがつながり、LNG（液化天然ガス）を原料とする都市ガスを供給することとなります。同時に同支社管内および周辺地域の旺盛な都市ガス需要にお応えすることが可能になりました。栃木方面にも幹線を延長し、都市ガス需要の拡大を図ってまいります。

また、当社は、長野県営ガス民営化の継承先として、帝国石油（株）様、上田ガス（株）様と共同で応募し、その事業主体となることが決定いたしました。

また、エネルギー関連領域への事業拡大の一環として位置づけております海外事業展開については、当社はこのたびメキシコ

「フロンティア2007」の早期達成を目指します。

合衆国内陸部のバヒオ発電所に投資することを決定いたしました。この海外としては当社初の天然ガス発電事業への参画により、安定した収益に加え、当社の今後の海外事業を展開する上での知識・ノウハウが得られるものと期待しております。今後も海外の都市ガス・発電事業など、当社の技術・ノウハウを活かすことができる分野への参画につきまして、収益性や安定性に十分に留意しながら慎重に対応してまいります。

私どもは、これからも引き続き、「フロンティア2007」で掲げた諸施策を着実に実行し、計画の早期達成を図ることにより、企業価値を高めてまいります。株主の皆さまには、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国内天然ガス 輸送ラインの建設着工

(04年5月)

天然ガス輸送パイプライン「南富士幹線」(静岡県富士市〜御殿場市・延長約三十一キロメートル)建設工事が着工の運びとなりました。二〇〇六年完成の予定です。

これは、東京ガス、静岡ガス(株)、帝国石油(株)の三社均等出資による事業会社「南富士パイプライン株式会社」が建設・運営を行うもので、南富士幹線およびその周辺で三社が建設するパイプラインにより、各社の持つLNG基地、ガス田、パイプラインといった天然ガスインフラを有機的に結合し、広域ネットワークを形成します。この事業を通じ、将来にわたり増大が予想される天然ガス需要への対応、安定的かつ経済的な供給体制の確立を目指します。



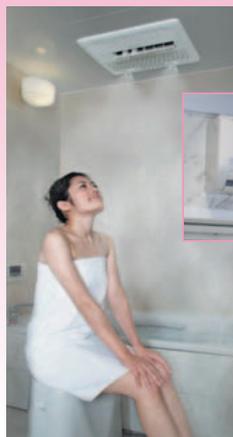
南富士幹線周辺図

自宅の浴室でエステもできる、 ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機

(04年10月)

東京ガスでは今秋、便利×快適×健康なライフスタイル提案の一環として、ミストサウナ機能を付加した浴室暖房乾燥機「ミストサウナ&ホットドライ MISTY」を発売しました。これは従来の浴室暖房乾燥機を進化させ、ミストサウナ機能を組み込んだ商品で、家庭でお気軽にミストサウナ浴を楽しむことができます。美容・健康効果が注目されるミストサウナを商品に加え、快適な浴室環境の提案を通じた拡販を目指します。

東京ガスでは、キッチン、バス、リビングなど家庭のあらゆるシーンを演出するガス機器の開発を行っています。



壁掛けタイプ

天井カセットタイプ

ミストサウナ機能付浴室暖房乾燥機
MISTY

メキシコの発電事業に参画

(04年9月)

東京ガスは、メキシコの天然ガス火力発電事業への参画を決定しました。バヒオ発電所(出力六十万kW)は、主にメキシコ電力公社向けに電力を販売するIPPです。米国の電力会社インタージェンとアメリカンエレクトリックパワーが五〇%ずつ権益を保有していますが、今回、東京ガスがインタージェンから二四・五%分の権益を取得することで合意に達したものです。

東京ガスでは「フロンティア2007」で、エネルギー関連領域への事業拡大の一環として海外事業の展開を掲げていますが、今後も技術・ノウハウを活かすことができる分野への参画については、収益性や安定性に留意しながら慎重に対応していく方針です。



バヒオ発電所の廃熱塔

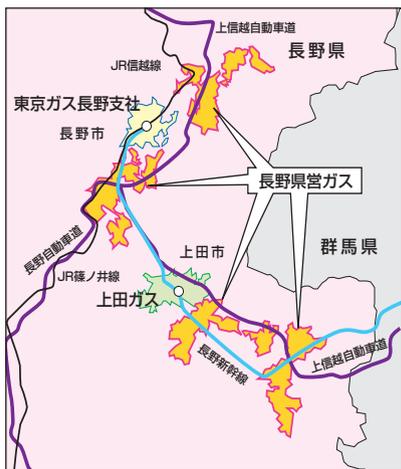
※ IPP (Independent Power Producer) : 独立系発電事業者。民間企業が発電した電力を電力会社に卸売りする事業。

長野県営ガス民営化の事業主体に東京ガスグループが決定

(04年9月)

東京ガスグループ(東京ガス、帝国石油(株)、上田ガス(株)の三社)は、長野県のガス事業を継承する新会社の設立・経営者(事業主体)に選定されました。

長野県は、かねてより二〇〇五年四月を目途に県営ガス事業の民営化を進めており、事業提案コンペを実施し、「保安の確保」「顧客益の拡大」「都市ガス事業の公益性」「地域経済への貢献」の四つの視点から評価を行いました。今回の決定は、東京ガスグループの提案が、保安体制の信頼性や新会社設立による地域経済への貢献を期待できる点などを長野県側に高く評価されたものです。



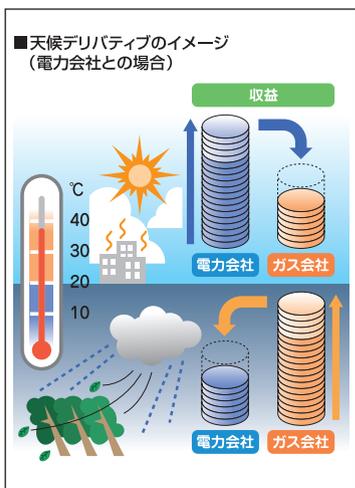
長野県営ガス供給エリア

問うガスプラザ

Q 今年の夏は猛暑でした。ガス会社の収益は天候に左右されると聞きますが、天候の変動に対してどんな対策をとっているのですか？

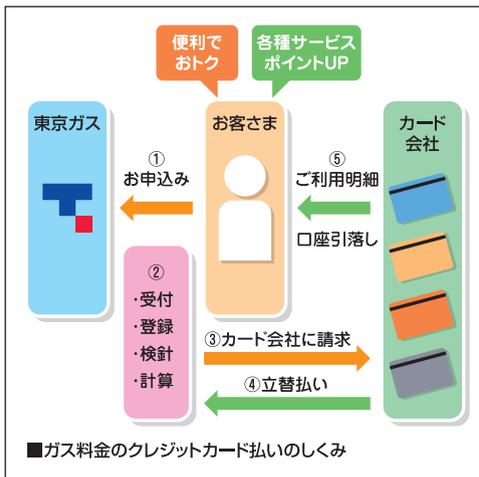
A ガスを売るガス会社は、暑い夏には家庭用の給湯需要が増加するので売上げが低下し、冷夏では増加します。つまり、気温が高いと収益が減り、低いと増える業種です。そこで、天候による収益減をカバーするリスク管理の手段として、夏場暑いと収益が増え、寒いと減る業種、例えば電力会社などとリスク交換契約（天候デリバティブ）を結んでいます。

これは、予め両社で合意した基準気温より実際の平均気温が上回れば、相手方が東京ガスに対し約束した金額を支払い、逆に気温が下回れば東京ガスが支払うという仕組みのものです。



Q クレジットカードの割引サービスやポイントプログラムを利用しています。ガス料金もカード払いが出来るらしいのに……。

A カード・ショッピングが当たり前となった今日、東京ガスも、ガス料金のクレジットカード払いの取扱いを始めました。これにより、お客さまの支払い方法の選択肢が広がるほか、カードの各種サービスのご利用機会創出にもつながるものと考えています。ご利用可能なクレジットカードは、ジェシービー、クレディセゾン、ユーシーカードの三社が発行するもの、およびJCB、VISA、Master Cardいずれかのブランドを持つカードです。カード払いご希望の場合は、東京ガスの検引票に記載の連絡先、ホームページ、またはカード会社のインフォメーションセンターまでご連絡ください。



東京ガスホームページURL：
<http://home.tokyo-gas.co.jp/userguide/ryo-kin/oshiharai05.html>

※天候デリバティブ：気候変動による企業の減収をデリバティブ（金融派生商品）の手法を使ってヘッジする契約。

女性のための個人投資家向け フォーラムに参加

東京ガスは八月、日興コーディアル証券主催の「女性のための個人投資家向けフォーラム」に参加。投資に関心の高い三十〜五十代の女性を対象に、セミナーとブースによる情報発信を行いました。会場となった東京証券取引所には約二千名が訪れ、うち東京ガスのセミナーには百八十名、ブースへは約四百五十名が来場しました。セミナーは「体験IR」「業績・戦略IR」の二部構成で、前者では東京ガスの環境性・商品力・営業力を、後者では中期経営計画「フロンティア2007」を中心に東京ガスの成長性をアピールしました。ブースでは「ピットとコンロ」を展示しました。今後引き続き個人株主・投資家の皆さまに向け、積極的に情報発信を行ってまいります。



■東京ガスIRホームページで
フォーラムの動画をご覧いただけます。
http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html

ディスクロージャー 優良企業賞受賞

「二〇〇四年度・第十回リサーチ・アナリストによるディスクロージャー優良企業」の選定が日本証券アナリスト協会の主催で行われ、東京ガスが電力・ガス専門部会において一位に選ばれました。

これは、企業が発信する企業情報のディスクロージャーの状況について審査されるもので、①決算短信における開示、②説明会等における開示、③タイムリー・ディスクロージャー、④企業が自主的にホームページ等で公表している情報、の四つの視点から評価が行われます。

電力・ガス専門部会は今年度から新設された専門部会であり、東京ガスの経営トップをはじめとする積極的なIR活動が高く評価され、ディスクロージャー優良企業賞を受賞したものです。今後さらに公平かつ適切な情報開示に努めてまいります。



受賞企業を代表して
スピーチを行う市野社長



※ディスクロージャー：企業の経営情報を公開すること。情報公開により企業の透明性を高め、社会的信頼の確保を目的としている。

家庭用燃料電池

コージェネレーションシステム実用化へ

省エネルギー性が高く、クリーンなエネルギーシステムとして注目される燃料電池。ご家庭で活躍する日がもうすぐやってくる。東京ガスでは、燃料電池を利用した家庭用燃料電池コージェネレーションシステムを、いよいよ来春に発売する予定です。

家庭用燃料電池コージェネレーションシステムとは？

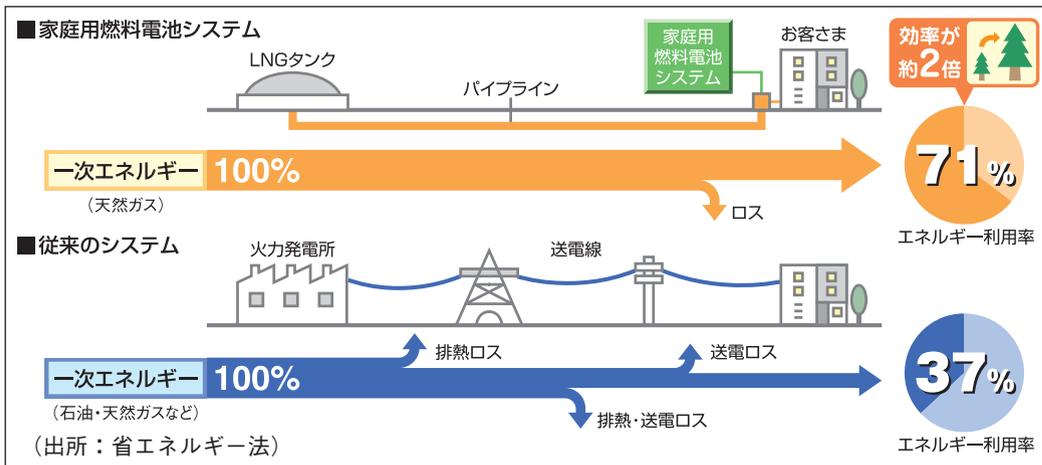
ガスを燃やさず、水素と酸素を化学反応させて発電する燃料電池。家庭用燃料電池コージェネレーションシステムは、都市ガスから水素を作り、その水素と空気中の酸素から燃料電池で発電するとともに、その際の排熱を給湯に利用します。大気汚染物質排出が少ない、低騒音・低振動など、従来システムでは得

られない多くのメリットを持つ新システムですが、最大のメリットは、やはり地球環境に貢献できること。従来の火力発電十給湯器のシステムと比べ、家庭での一次エネルギー（石油・天然ガスなど）消費量は約二六％、二酸化炭素排出量は約四〇％削減できます。（燃料電池一kw h発電時の発電量（二kw h）と熱回収量（一・三kw h）で比較した場合）

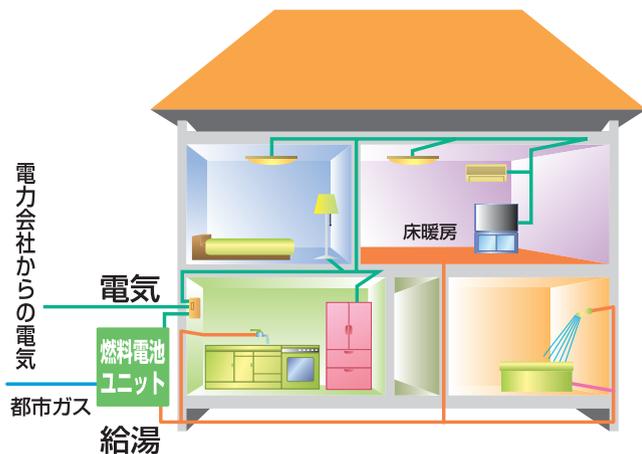
ライフスタイルに合わせ、ムダなく発電

家庭で発電し、お湯もつくる新システムは、エネルギー利用率がなんと約七〇％。排熱・送電ロスが発生する従来の電力供給システム（火力：三七％）に比べエネルギーを有効に利用しています。

無駄なく発電し熱を捨



■燃料電池のしくみ



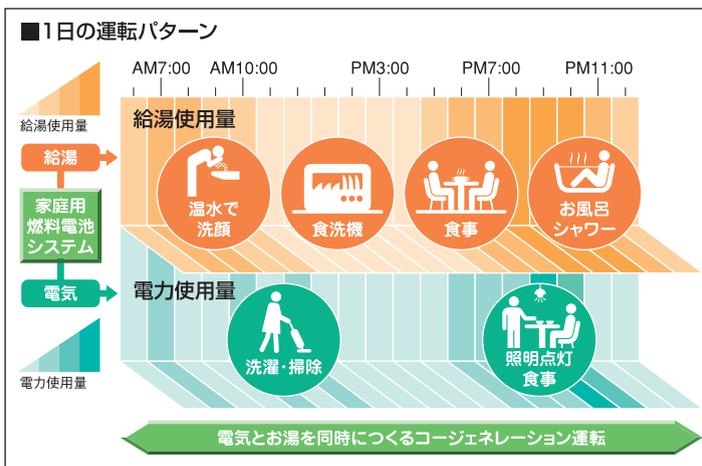
てないために、電気とお湯の使用パターンを学習し、消費量に合わせて発電、お湯が満タンになると停止するなどの自動制御は、省エネの大きな決め手です。

東京ガスの取組み

東京ガスでは地球環境への貢献と、お客さまメリツトの増大を両立するものとして、家庭用燃料電池を重点政策の一つと位置づけ、荏原バード(株)グループ、松下電器産業(株)と共同開発を続けています。商用機としては世界第一号として首相公邸に導入を決定いたしました。来春の商品化後も、継続的技術開発・販路拡大を進め、お客さまに選んだだけける付加価値の高い商品になるよう、全力で開発に取り組んでまいります。



来春発売予定の家庭用燃料電池



Corporate Social Responsibility

CSR(企業の社会的責任)を
果たすために

ガス会社である東京ガスにとって、CSRとは、安定供給や安全管理といった事業責任を果たすことから始まり、グリーンな天然ガスの利用を推進することが環境への貢献に通じると考えています。その基本を踏まえ



たうえで『くらし』『環境』『次世代』の三つを柱に、幅広い社会貢献活動を行っています。今後も安全・安心、そして感動に満ちた地域社会を目指し、社会貢献活動を通して皆さまとの信頼関係を深めてまいります。

これらの活動の一環として「環境報告書」(年一回)を発行、環境情報とともにコンプライアンスなど東京ガスの企業市民としての考え方、活動もご紹介しています。二〇〇四年版をご希望の方は下記宛郵送かFAXにてお申し込みください。ホームページ上でも公開しています。



〒105-8527
東京都港区海岸1-5-20
東京ガス株式会社 環境部
Fax: 03-3432-5509



URL:
http://www.tokyo-gas.co.jp/env/ecorep/j_text/content.html

根岸工場見学会を実施

東京ガスでは、個人株主の皆さまを対象とした「LNG工場見学会」を八月二十日、九月三十日、十月一日に実施しました。三日間で百九十六人と
いう多数の方にご参加いただき、ありがとうございました。

今回の見学場所は、当社根岸工場(神奈川県横浜市)です。世界最大容量(二十万キロリットル)のLNG

地下タンクを備え、主に首都圏のお客さまへ都市ガスを供給しています。当日はLNG冷熱実験・LNG冷熱を利用した超低温倉庫などを見学の後、質疑応答では工場施設やLNGの将来性などについて多くの質問をいただきました。

東京ガスでは、四年前から施設見学会を実施していますが、今後このような機会を設け、株主の皆さまに東京ガスについての理解を深めていただければと考えています。



LNG冷熱実験



日本超低温株の超低温倉庫

「土鍋でごはん」に挑戦 美味しいごはん、食べてますか？

東京ガスではこの秋、スローフードイベントの一環として「土鍋でごはん 素材を味わう美味しい食卓」講習会を開催。ガスコンロならではの土鍋ごはんの美味しさを紹介いたします。



土鍋のごはんが美味しいワケ

「はじめチヨロチヨロなかパツパ」は、鉄の羽釜とかまどで炊飯した時代の極意。熱しやすく冷めやすい羽釜で、薪の燃え始めの弱火から徐々に火力を強めながらジックリ炊き上げていきます。これをガスコンロで簡単に再現できるのが土鍋。土鍋は熱しくく冷めにくいので強火にかけてもすぐに熱されず、自然と「はじめチヨロチヨロなかパツパ」になるのです。

初めてでも失敗なしの炊飯術

炊き始めから沸騰までの時間が十分前後になるよう火加減を設定するのが、ふっ

くらご飯を炊く秘訣です。細かく火加減する炊飯法もお勧めですが、毎日の食事情ぶりという観点から、火加減一回の「ラクラク炊飯術」をご紹介しますと・・・。

- 洗米・・・と洗ってザルに上げ、水気を切る。
- 浸漬・・・すぐ土鍋に入れ、米と同量の水好み)に浸し、水分を吸収させる(夏三十分、冬一時間)。
- 炊飯・・・中火で沸騰させる。沸騰まで十分になるよう設定するとベスト。沸騰したら弱火にして十五分、火を消して十～十五分(蒸らし)。

炊き方を工夫するのも土鍋の楽しさ

炊飯用土鍋は多種多様。紹介されている炊き方もさまざまです。

まずはお気に入りの土鍋を見つけ、説明書通りに炊いてみて、その結果で火加減、水加減を変えるなど、マイ炊飯法を見つけてください。



■じゃこご飯の作り方

土鍋炊き込みごはん。今夜はこれで決まり!

<じゃこごはん:4人分>

- ① 土鍋に米3合と水500cc、薄口醤油50cc、酒100ccを入れ、白いごはんと同様に炊く。
- ② フタを開け、じゃこ70gの上に乘せ、フタを戻して5分間蒸らす。
- ③ ゆかりを散らし、よくかき混ぜる。



(株)生活情報センター発行/小西雅子著
『絶品・土鍋ごはんの炊き方』

2005年3月期

財務編

中間決算のご報告

株主の皆さまへ

2005年3月期中間決算のご報告

- 業績ハイライト……………P1-2
- 中間財務諸表(連結・単体)…P3-4
- 主な指標(連結)ほか……………P5-6
- 会社情報・株式情報……………P7-8

特集編 は裏面表紙からご覧ください。

東京ガス通信
2004
秋冬号

R100



この小冊子は、社内の使用済み文書を回収・再生した「東京ガス循環再生紙」を使用しています。

エネルギー・フロンティア
TOKYO GAS

<http://www.tokyo-gas.co.jp/>

2005年3月期中間業績ハイライト（連結）

東京ガスグループの2005年3月期中間連結売上高は、夏の記録的な猛暑の影響で給湯需要が減少し、ガス売上高が対前年同期比**1.7%減少**しましたが、新規連結35社の売上高が新たに加わったことにより、同**1.8%増**の**5,141億円**（過去最高）となりました。また、ガスの販売量については、猛暑により給湯需要が減少した一方で空調需要が増加し、堅調な工業用需要・他事業者向け供給とあわせて、同**7.2%増**となりました。一方費用については、原材料費がガス販売量増等に伴い増加し、新規連結会社の費用増がありましたが、経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に努めてまいりました。

この結果、営業利益は対前年同期比**7.7%増**の**471億円**（過去最高）、経常利益は同**21.8%増**の**444億円**（過去最高）となりました。中間純利益は同**23.6%増**の**274億円**（過去最高）となりました。

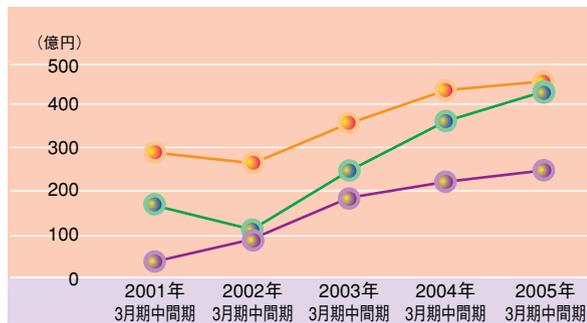
本資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通しおよび計画に基づいた予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは記載の見通しとは異なる可能性があります。

売上高



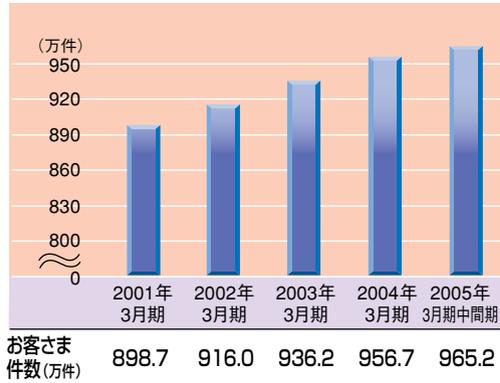
売上高(億円) 4,611 4,807 4,736 5,051 5,141

営業利益 経常利益 当期純利益

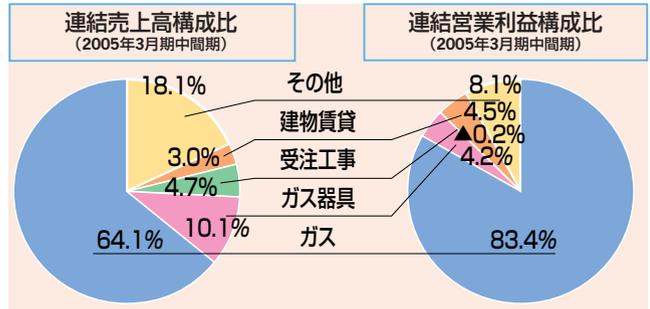


営業利益(億円) 292 267 359 438 471
 経常利益(億円) 169 110 274 364 444
 当期純利益(億円) 35 87 184 222 274

お客さま件数



事業の種類別セグメント情報

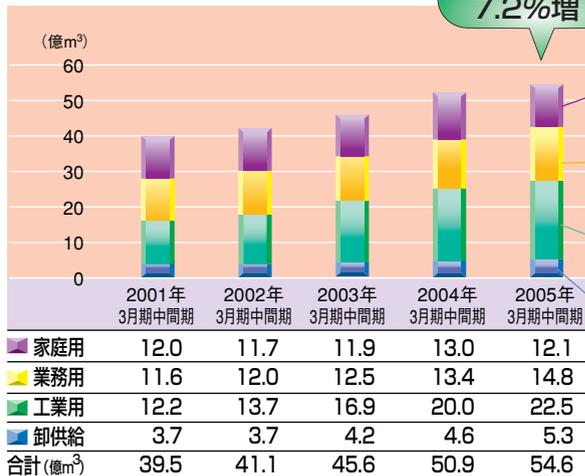


※売上高および営業利益の構成比率には、セグメント間の取引を含んでおります。

事業区分はガス事業会計規則に準拠した売上集計区分によっております。各事業区分に属する主要な製品は以下のとおりです。

- ガス：ガス
- ガス器具：ガス機器
- 受注工事：ガス工事
- 建物賃貸：建物の賃貸・管理等
- その他の事業：地域冷暖房、LPG販売等

ガス販売量実績



[03/9→04/9主な増減要因]

- 家庭用(▲7.0%)**
 - ・ 高気温の影響による給湯需要の伸び悩み
- 業務用(+10.7%)**
 - ・ 高気温の影響による空調需要の伸び
 - ・ 新規および既存物件の順調な稼働
- 工業用(+12.6%)**
 - ・ 発電専用向け需要の拡大
 - ・ 既存物件の順調な稼働
- 卸供給(+14.1%)**
 - ・ 供給先事業者の引取量増加

中間財務諸表(連結・単体)

連結 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	2004.4~2004.9	2003.4~2003.9
売上高	514,132	505,129
売上原価	266,304	258,209
売上総利益	247,828	246,920
供給販売費	166,882	168,523
一般管理費	33,752	34,562
営業利益	47,192	43,834
営業外損益	▲ 2,790	▲ 7,387
経常利益	44,403	36,447
特別損益	▲ 274	▲ 351
税金等調整前中間純利益	44,128	36,095
法人税・住民税および事業税	10,421	11,161
法人税等調整額	5,966	2,519
少数株主損益	299	206
中間純利益	27,441	22,207

売上高は記録的な猛暑の影響でガス売上高が対前年同期比1.7%減少となりましたが、新規連結35社の売上高が新たに加わったことにより、連結売上高は同1.8%増の5,141億円となりました。

売上原価は、ガスの原材料費が販売量の増加に伴って増加しましたが、供給販売費・一般管理費では諸給与・諸経費の抑制に努めました結果、営業利益は対前年同期比7.7%増、経常利益は同21.8%の増、中間純利益は同23.6%増となりました。

連結 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	2004.9	2003.9		2004.9	2003.9
(資産の部)			(負債の部)		
固定資産	1,389,578	1,407,915	固定負債	735,485	777,510
有形固定資産	1,178,878	1,192,669	流動負債	319,379	276,925
無形固定資産	22,930	17,874	負債合計	1,054,865	1,054,436
投資その他の資産	187,768	197,370	少数株主持分	8,276	4,017
流動資産	275,939	226,248	(資本の部)		
資産合計	1,665,517	1,634,163	資本金	141,844	141,844
			資本剰余金	2,067	2,065
			利益剰余金	485,483	443,447
			その他	31,893	27,067
			自己株式	▲ 58,913	▲ 38,715
			資本合計	602,375	575,710
			負債・少数株主持分および資本合計	1,665,517	1,634,163

連結 キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

	2004.4~2004.9	2003.4~2003.9
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,943	40,866
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 52,646	▲ 78,244
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,327	1,722
現金および現金同等物に係る換算差額	▲ 3	3
現金および現金同等物の増減額	▲ 1,378	▲ 35,652
現金および現金同等物の期首残高	43,960	52,129
現金および現金同等物の中間期末残高	49,786	16,477

営業活動により489億円増加し、固定資産の取得などの投資活動により526億円減少、財務活動では社債発行(300億円増)と自己株式取得(201億円減)等によって23億円増加した結果、現金および現金同等物の中間期末残高は497億円となりました。

単体 損益計算書(要旨) (単位:百万円)

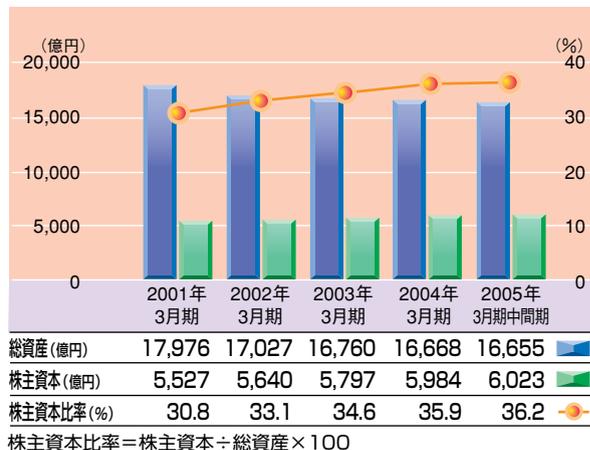
	2004.4~2004.9	2003.4~2003.9
営業収益	437,876	447,717
ガス売上	358,037	365,312
その他収益	79,839	82,405
営業費用	401,916	414,555
売上原価	142,605	146,086
販売費および一般管理費	183,619	191,072
その他費用	75,692	77,397
営業利益	35,959	33,160
営業外損益	1,754	▲ 1,984
経常利益	37,713	31,177
特別損益	0	619
法人税等	6,620	8,410
法人税等調整額	6,456	2,374
中間純利益	24,636	21,012
中間未処分利益	68,202	62,536

単体 貸借対照表(要旨) (単位:百万円)

	2004.9	2003.9		2004.9	2003.9
(資産の部)			(負債の部)		
固定資産	1,147,410	1,185,970	固定負債	589,681	638,357
有形固定資産	847,732	885,899	流動負債	247,340	203,324
無形固定資産	14,375	13,863	負債合計	837,021	841,681
投資その他の資産	285,302	286,206	(資本の部)		
流動資産	220,122	177,452	資本金	141,844	141,844
資産合計	1,367,533	1,363,422	資本剰余金	2,067	2,065
			利益剰余金	417,209	392,284
			株式等評価差額金	28,303	24,262
			自己株式	▲ 58,913	▲ 38,715
			資本合計	530,511	521,741
			負債・資本合計	1,367,533	1,363,422

主な指標（連結）

総資産 ■ 株主資本 ■ 株主資本比率 ●



有利子負債残高 ■ 有利子負債依存度 ●



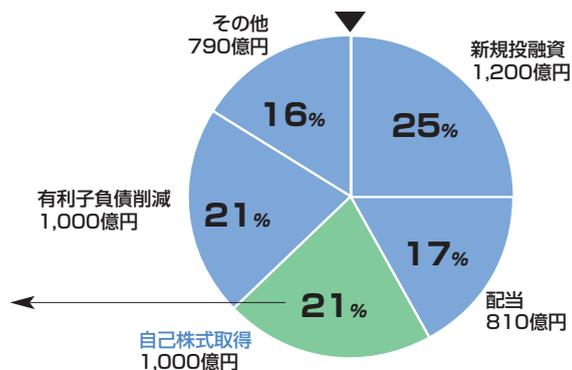
自己株式取得のご報告

東京ガスは、2004年6月29日開催の定時株主総会で決議した自己株式の取得について、この9月までに取得を終了しました。買付株式数は4,961万株、買付総額は200億円となりました。中期経営計画「フロンティア2007」では、5年間で創出するフリーキャッシュフローの約20%にあたる1,000億円を自社株取得に充当する計画で、今後も引き続き自社株取得を実施していく考えです。

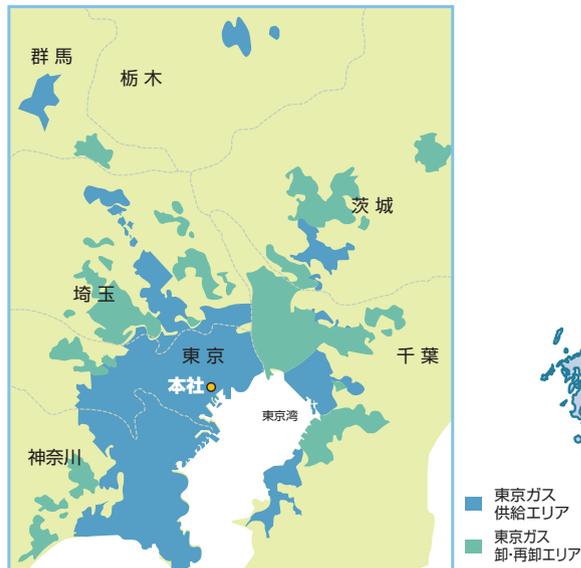
※フリーキャッシュ・フロー：事業活動によって創出した、企業が主体的に使えるキャッシュ（＝資金）のことであり、当社では簡便的に「当期純利益＋減価償却費－設備投資額」と定義しています。

フリー・キャッシュ・フロー(FCF)使用計画

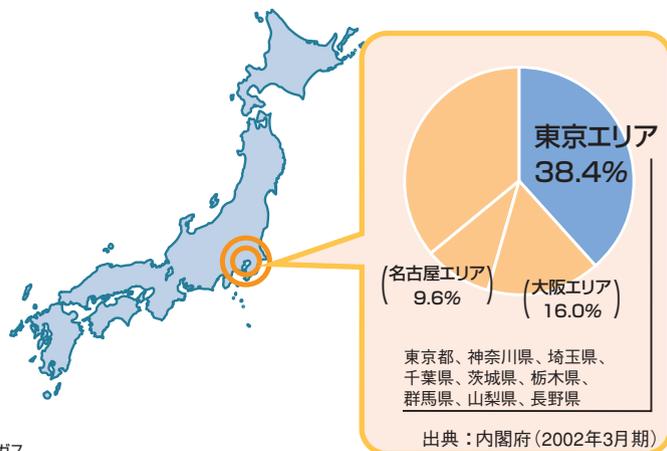
フロンティア2007（'03～'07）
5ヶ年合計：約4,800億円



●東京ガスの供給エリア



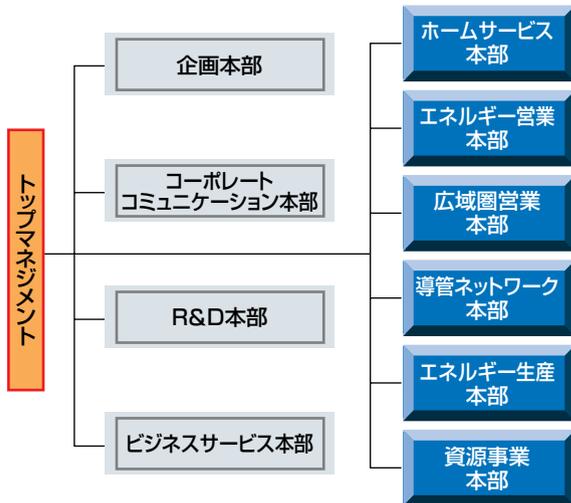
●国内総生産東京エリアの割合



東京ガスの事業基盤である東京エリアは国内最大のエネルギー需要地であり、経済成長のポテンシャルが集中する地域です。

組織・営業拠点

●組織体制 (2004年9月30日現在)



●営業サービス拠点 (2004年9月30日現在)

エネスタ・エネフィットは、東京ガスのサービスネットワークです。ガスのことなら何でもお気軽にご相談いただけます。



●エネスタ：234店舗

“ガスのことなら何でも”の総合店。リフォームから各種ガス機器の販売、修理や増改築に伴うガス工事のお申し込みまでお気軽にお申し付けください。

●エネフィット：88店舗

リフォームや空調設備、風呂設備など、それぞれの専門店。地域密着のきめ細かいサービスを展開しています。

エネスタ・エネフィット店舗検索：

<http://home.tokyo-gas.co.jp/channel/index.html>

会社情報 (2004年9月30日現在)

●会社概要

会社名：東京ガス株式会社

設立：1885(明治18)年10月1日

本社所在地：〒105-8527

東京都港区海岸一丁目5番20号

従業員数：8,562名

(注) 従業員数は常勤の就業人員数を記載しており、出向者および臨時従業員を含みません。

格付け：AA+(R&I:格付投資情報センター)
Aa1(ムーディーズ)

連結子会社：53社

持分法適用関連会社：1社

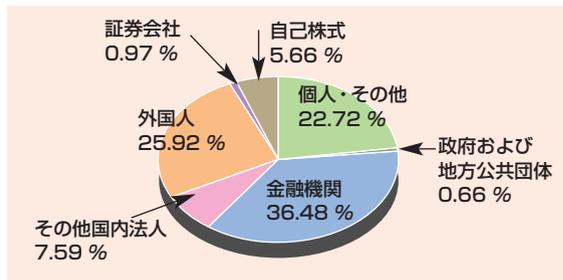
●株式の状況

資本金 **141,844,398,888 円**

発行済株式総数 **2,810,171,295 株**

株主数 **184,508 人**

●所有者別株式分布状況



●役員状況 (2004年9月30日現在)

取締役および監査役

代表取締役会長	安西邦夫
代表取締役副会長	上原英治
代表取締役社長(兼 社長執行役員)	市野紀生
代表取締役(兼 副社長執行役員)	鳥原光憲
代表取締役(兼 副社長執行役員)	草野成郎
代表取締役(兼 副社長執行役員)	小林剛也
取締役(兼 常務執行役員)	前田忠昭
取締役(兼 常務執行役員)	國富隆
取締役(兼 常務執行役員)	岡本毅
取締役(社外)	茂木友三郎
取締役(社外)	今野由梨
取締役(社外)	佐藤行雄
常勤監査役	秋元壯一郎
常勤監査役	平井浩
監査役(社外)	根本和夫
監査役(社外)	花房正義

執行役員 (取締役兼務者を除く)

副社長執行役員	石黒正大	執行役員	今沢時雄
常務執行役員	土生哲	執行役員	中西誠一
常務執行役員	手塚俊夫	執行役員	奥澤泰一
常務執行役員	杉山昌樹	執行役員	星野則和
常務執行役員	村木茂	執行役員	鍋木正
		執行役員	蟹沢俊行
		執行役員	森邦弘
		執行役員	蛭間泰弘
		執行役員	大谷勉
		執行役員	板沢幹雄
		執行役員	広瀬道明

●株主メモ

決算期： 毎年3月31日

配当金受領株主確定日： 利益配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日

名義書換代理人： 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所： 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
【電話】東京 (03) 3323-7111 (代表)

各種手続き用紙のご請求は下記のフリーダイヤルまたは
ホームページをご利用ください。

☎ 0120-87-2031

【URL】http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html

同取次所： 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店

手数料： 名義書換手数料は無料
株券交付手数料は株券1枚につき200円
ただし、株券併合の場合は無料

定時株主総会： 毎年6月

公告掲載新聞： 日本経済新聞

決算公告については、貸借対照表および損益計算書を
当社ホームページに掲載しております。

【URL】http://www.tokyo-gas.co.jp/IR/ir_j.html

株式に関する各種手続きは
中央三井信託銀行で
お取り扱いします。

住所変更：

お早めに中央三井信託銀行へご連絡いた
だき、変更届にてお手続きをお願いいた
します。保管振替制度を利用され、お手
元に株券がない場合はお取引証券会社へ
お申し出ください。

配当金の受け取り：

郵便振替支払通知書を郵便局へご持参の
上、お受け取りいただく方法と、銀行振
込をご利用いただく方法があります。銀
行振込をご希望の方は配当金振込指定書
を中央三井信託銀行へご請求ください。

名義書換：

お手続きには名義書換請求書と株券が必
要です。証券会社に株券を預けている場
合は、証券会社にお問い合わせください。

●株価および出来高の推移 (東京証券取引所)

